

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回坂戸市立図書館協議会
開催日時	令和5年7月26日（水） 午後2時03分 開会 午後3時20分 閉会
開催場所	坂戸市立中央図書館 2階 視聴覚室
議長（委員長・会長）の氏名	委員長 石橋 妙子
出席者（委員）の氏名・出席者数	寺山 楓 石橋 妙子 高山 かつ子 鴨 由美 貝瀬 由己子 志賀 康子 高橋 好次郎 関口 千登世 8名
欠席者（委員）の氏名・欠席者数	田中 誠一 1名
事務局職員の職・氏名	館長 勝俣 敦 課長補佐 植木 昌美 主任 久保 彰子 主任 大野 公恵 4名
会 議 次 第	寺山委員へ委嘱状交付（館長） 1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 報告事項 （1）令和5年度第1四半期利用状況について （2）令和5年度第1四半期実施事業報告について （3）令和5年度第2四半期実施予定事業について （4）令和5年度坂戸市立図書館要覧について （5）その他 5 そ の 他 6 閉会
配布資料	【事前配布】 ・令和5年度第1回坂戸市立図書館協議会次第 ・令和5年度第1回坂戸市立図書館協議会資料 ・令和5年度第1回坂戸市立図書館協議会資料の概要 ・令和5年度坂戸市立図書館要覧 【当日配付】 ・坂戸市立図書館協議会委員名簿 ・城西大学水田記念図書館報「Book Mark」vol.164

会 議 録

	議 事 の 経 過
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
勝俣館長	委嘱状交付（寺山委員）
事務局	1 開会 出席者8名。図書館協議会運営規則第4条第1項の規定により過半数に達しているため、会議の成立を報告する。
委員長	2 あいさつ
館長	あいさつ
各委員、事務局	3 自己紹介 各委員自己紹介、事務局紹介
委員長	それでは、議事に入る前に、傍聴の関係でお諮りする。ただ今、1名の傍聴希望者があるが、傍聴を許可することとしてよろしいか。
各委員	異議なし 傍聴人入室
委員長	4 報告事項
	(1) 令和5年度第1四半期利用状況について
事務局	事務局説明
委員長	意見、質問を求める。 意見、質問なし
委員長	(2) 令和5年度第1四半期実施事業報告について
事務局	事務局説明
委員長	意見、質問を求める。
委員	図書館まつりの日にちが違うのでは。
事務局	5月21日の開催であった。訂正する。

副委員長	土曜日に「おはなしはらっぱ」を見学に来た。子どもたちを引きつける内容が素晴らしい。来年も続けて欲しい。
委員長	(3) 令和5年度第2四半期実施予定事業について
事務局	事務局説明
委員長	意見、質問を求める。
委員	6月18日開催の「みんなのお楽しみ会」では、ペットボトル、余った布を使ったり、図書館にあるものを活用した。今回は多くのお父さんに来ていただき、お父さんが来てくれる時代になったのだなと思った。
委員長	ボランティアさんは、よく勉強されている。
委員	午前中、絵本の読み聞かせボランティアスキルアップ研修会を実施した。働いている人もいて、いつも参加できない方もいる。今日だけではなく、あと1～2回の実施をお願いしたい。働いている方に配慮して欲しい。
事務局	できるだけ調整していきたい。
委員	電子図書館のログイン回数が多いようである。資料2ページを見ると今年4月の貸出も多い。
事務局	4月の貸出件数が多いことについて、職員間でも検証したが、確かな理由までたどり着けなかった。ただ、2月に図書館システムを更新した際に、長い休館となったことも貸し出しの増加に多少影響があったように思う。
委員	職員出前講座とは。
事務局	利用したい団体が社会教育課に学びたい講座を申請し、該当する課所に依頼が来て職員が出向く。昨年度は、三芳野公民館、老人クラブ(紺屋福寿会)等に行った。団体が対象となっている。
委員長	過去に手作り絵本を、図書館が発行したことがあったと思うが。
事務局	以前に手作り絵本コンクールとして隔年実施していた際に、最優秀賞作品を図書館から出版した経緯がある。4冊出版し、有料でお分けしているが、ここ数年購入の実績はない。予算的にも厳しい面もあり、今のところ図書館で出版していく予定はない。

委員	<p>収入に繋がらなかつたら、無料でホームページを活用し発信するのもよいのかも知れない。広報的に使えるのではないか。</p>
委員	<p>公民館が地域交流センターになると何か変更があるのか。 その他として、図書館だよりの発行が難しい。市民にフィードバックできるとよい。ダイジェスト版を作るのはいかがか。</p>
事務局	<p>公民館活動が地域交流センター化で変更されることはない。教育委員会の所管から市長部局の所管になる。 図書館だよりについては、事情で現在休止している。近隣市町の図書館ではボランティアが作っている所はなく、職員が作成し発行しているようである。再度発行に向け、図書館だよりを作成するための研修会を実施する等方策を検討していきたい。</p>
委員長	<p>アイデアはあるのか。広報の仕方、あらゆる方法を出し、本の紹介、ボランティアの活動を紹介したらどうか。広報活動が大事である。</p>
委員	<p>紙の発行でなくてもいいのではないか。4月に着任された公共図書館がご専門の先生に相談してみる。</p>
副委員長	<p>コロナ前と後で世間のことが変わった。利用状況を見ると、数値が変わっていない。本が世の中で大切なものだと証明された。前向きな態度が表れている。 図書館が開館して40年くらいになる。いろいろ傷んで来る所がある。市の財政のこともあるが、いい改修をしていただきたい。</p>
事務局	<p>今年度、中央図書館の建物・設備等の調査委託が予算措置され、ここで躯体劣化調査、電気、空調等一度にまとめて調査することになっている。優先順位を付けて修繕工事を計画していく第一歩である。 リサイクル市について、今年度は100人を超える方が開館前に並んでいただけた。また、お父さん、お母さんが子どもを連れて来館してくれた。職員間では今回来館者が多かったと喜んだところである。秋にも実施予定であり、しっかり準備をしていきたい。</p>
副委員長	<p>健康センターとのタイアップ、他課や部との連携は面白い。土器の展示もいいのではないか。他課とのタイアップで催しを行うのもよいのではないか。</p>
事務局	<p>健康センターとのタイアップは食育だった。来月は「がんについて」の展示を行う予定。女性センターとは、ジェンダー、男女共同参画の展示を</p>

	実施。他の部署との連携はうまく取れている。
副委員長	図書館は坂戸駅から近く好立地にある。
委員長	コラボは面白い。子どもも興味があるのではないか。
委員	おたのしみ袋は全国的にやっているのか。
事務局	福袋は暮れに「本の福袋」をやっていたが、夏休みに大人向けと子ども向けの両方を作った。職員も楽しみながらやっている。全国的に行っている。
委員長	(4) 令和5年度坂戸市立図書館要覧について
事務局	事務局説明
事務局	意見、質問を求める
委員長	22ページ、小学校は12校ある。全1年生の半分以上が登録しているということか。
事務局	手元に児童数のわかるものがないため、はっきりとわからないが、登録者は半数までいかないと思われる。
委員長	他になれば、以上で議事は終了とする。 (傍聴者退席)
事務局	5 その他 (1) 調べる学習コンクールについて (2) 交流センター化により、図書室の配本している本の引き上げが必要となる。今後は返却ボックスを用意し、それぞれの公民館(交流センター)に配置したいと考えている。 (3) 勝呂分館、大家分館、城山公民館図書室は、現在コロナ禍の対応として水曜日と日曜日の午後1時から5時まで開館しているが、コロナ禍前の利用者数(冊数)とほぼ変わらない。利用者からの要望もないため、水曜日・日曜日の午後1時から午後5時までの開館として規則改正を行いたいのだが、委員皆様のご意見を伺いたい。
委員長	大家是大家小学校に学校図書室もある。

委員	市の西側の拠点としてか。大家の人口が増えているのか。
事務局	大家小は全て1クラス、1クラス40人にいかない。
委員長	大家小への団体貸出はしないのか。
事務局	現在のところ希望がない状況にある。おそらく小学校の図書室で対応できているのではないかと考えている。
委員	コロナを経験して、様々なことが変わってきている。利用者に問題がなければ、不要なものは効率化していい時代になったと感じている。
事務局	それでは、規則改正の準備を進めていくことで、ご了解をいただきたい。 (委員全員から了解を得た。)
	<p>◆ 城西大学からの提供資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城西大学水田記念図書館報「Book Mark」vol.164 ・7月から8月にかけて地域連携で、大学の美術館職員が城山中に出向き、浮世絵、版画の刷り体験を開催。また、日高市では授業の一環としてひまわり探検を実施する。
事務局	委員の皆様から何かありますか。なければ閉会とさせていただきます。
副委員長	副委員長あいさつ
	6 閉会
	※第2回の協議会は、10月中旬～下旬の開催を予定